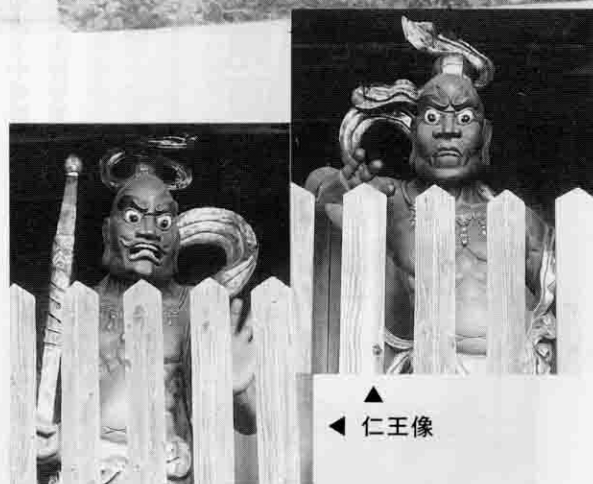




善光寺楼門 完成へ

平成6年から解体修理が進められていました太田の善光寺楼門がほぼ完成しました。善光寺楼門は、室町時代の建立様式の特徴を示す貴重な建造物として、昭和58年に国の重要文化財に指定されました。しかし、全体的に破損や腐食が著しく、傷みが進んでいるので、平成7年6月30日までの工期で国・県からの補助を受け、解体修理が行われてきました。工事費は9,612万円です。また、楼門の左右に置かれていた仁王像は損傷が著しいため、太田区の皆さんが新しい仁王像を安置しました。



▲
◀ 仁王像

区長全員協議会

地域からまちづくりへの提言

感謝状を受けた退職区長

—敬称略—

▽柿岡地区 萩原雄三・鈴木祐一

鈴木昭守・土田章・鈴木仁・小松

崎元一・菊池清・滝田政利・磯山

一男・渡辺敬吉・梅沢松五郎・今
実

▽小幡地区 松崎浜次郎・武田清

高橋保・桜井昭・高橋秀年・中村

茂夫・桜井正男・込山直三郎・広

瀬桂一郎・木崎啓介・富田順一・

田村勝雄

▽芦穂地区 鈴木昭一・足立進・

軽部豊・木村林吾・中島博光・本

岡常雄・本岡四郎・橋本洋・野村

実

▽恋瀬地区 内山光三・小池時雄

市村隆・菊地四郎・高野作次

▽瓦会地区 鈴木林三・市村稔・

岡野和夫・鈴木一三・鈴木功・永

瀬喜男・萩原清・市村悦雄・中島

節男・沼尻良・林勇・小林達雄・

酒井昭

▽園部地区 成田誠・岩瀬孝志・

大槻俊・本多栄・本多准・真原昭

大槻森雄

▽林地区 皆川清・小林幹雄・藤

岡一元・高野章・大野谷繁・吉川

勇

▽小桜地区 田上満夫・斎藤正・

田上好一・上田照雄・松延久雄・

中村実・酒井茂・川上次男

区長連合会役員

▽会長 大枝恒雄（柿岡北町）

▽副会長 堀川真一（金ヶ沢）

島田哲男（南山崎）

▽委員長 市塚義則（片岡本田）

▽副委員長 岩田定次（半田中部）

杉山 匡（部原）

▽監事 岡野和彦（上曾新田）

桜井量一郎（上青柳）

地域の実情に沿った学区見直し

質疑のあらまし

五月三十日、役場会議室において、区長全員協議会が開かれ、町内各地区から百三十一名の区長が、町からは、町長はじめ各課室局長が出席しました。

協議会に先だって、二年以上区長を勤め、今年退職された七十二名に町から感謝状が贈られました。続いて町長があいさつ、本年度予算や主要施策を説明、その後質疑が行われ、区長の皆さんから、幅広く活発な質問がありました。

Q 南山崎区長 一つは学区の見直しについてです、六年前当時の

の教育長へ話はしてありました。

当地区からは、林小学校、園部

小学校へ通学している子どもがい

隣り近所に住みながら別々の学校

へ通っている状況です。こうした

ことで、子どもたちのふれあいが

なく、また、子ども会の運営もス

町長が施策の概要を説明





南山崎区長

の教育次長から説明をお願いし
ます。

二点目は、防災行政無線を整備
するという説明がありました。が、
実施する時期はいつごろですか。

三点目は、新谷、園西、南山崎
から石岡へ通じる昔石岡街道とい
われた道路についてです。これは、
今まで廃道に近い状態でしたが、最
近住宅が増え、周辺状況から見
ると重要道路としての要素が出てき
ました。三集落で協議したなかで
は、町へ陳情しようという話にな
っています。担当課のほうで、現
地を見ていただき、早急に整備を
お考えいただければありがたいと
思います。

A 町長 防災行政無線は、九月
に発注を予定しています。

教育次長 学区については、住
所地によって、指定された学校へ
就学することになっていますが、
本人、家庭の事情で、それが教育
委員会でも適当と認められれば、変
更できる制度があります。南山崎
学区から他の学区へ通っている方
は、何らかの事情で変更されてい

るかと思っています。しかし、長期間
続けていることは問題があります
ので、ご意見を十分踏まえて検討
したいと思っています。

建設課長 お話の路線は四地区
にまたがっています。まずはじめ
に四地区の区長さんの合意が得ら
れ、重要路線と認められれば、次
に地権者の同意が必要になります。

消防団員の確保や助成対策

Q 寺田区長 消防防災に関して
ですが、消防団員の訓練の場所が
ないそうですが、どのような状況
になっているのですか。

また、団員減少に対する対策や
団員の活動への助成などは、どの

それらの準備を進められることと、
四地区の区長さんの代表の方の選
出を順次進めていただきたいと思
います。なお、町では今年から6・
5以上の道路改良は、町単独で
買収費を付けることになりました
ので、その点もご理解いただいて
よろしくお願いいたします。

ように検討されているのでしょうか。
もう一つ、防災行政無線を利
用しての情報提供は、どのような
内容を考えているのかお聞かせく
ださい。

A 総務課長 団員の訓練の場所
についてであります。

現在、操法大会を前に、
各団が訓練を行っています。

訓練の場所としては、
小学校、中学校、あるいは
運動公園などを借りて
います。また、役場の駐
車場でも二団が練習して
います。訓練の機会とし
ては、新入団員、部長以
上の訓練などがあるほか、
県の消防学校へ積極的に
団員の派遣を行っています。

団員減少対策について
は、現在のところ、各地



寺田区長

区分団において団員確保に努めて
いただいていますので、大きな減
少になっていないようです。

全体で五百一名の団員がおり、
他の町村に比べて、かなり理想的
な団員構成になっています。

これからも、地域の皆さんのご
理解とご協力をいただき団員の確
保に努めて行きたいと思っています。

上曽峠トンネル化の進展状況は

Q 上曽区長 二点ほど質問しま
す。一つは、上曽峠トンネル化推
進についてです。今年四月、上曽
地内・真壁地内にそれぞれトンネ
ル化推進の看板が立てられました。
こうしたことから見ると、計画
は着々と進展しているものと思
います。これは、町長の最大の公
約でもありましたので、早期実現
を図っていただきたいと思っています。
そこで、トンネル化計画が現在
どのような状況にあるのか、また、
今後の見通しをお聞かせください。
もう一つは、上曽峠の県道の両

団員への助成については、手当
ほう償金などで対応しています。
団員の待遇が適切に保てるよう毎
年増額に努めています。十分な
対応とまでは行かないと思います。
団員の皆さんの奉仕的考え方に立
った活動に頼っているものです。

なお、今年から団員の年金制度
を取り入れることで、先日説明会
を行なったところです。

防災行政無線は、各家庭へ室内
機を設置して、役場や消防署から
緊急の放送を行うことが本来の目
的。また、屋外スピーカーを
二十三基設置し、区域を分けた放
送も可能で、通常は、広報のお知
らせなどを放送できると思います。



上曽区長

側や、林道の両側に、空き缶や粗
大ごみが捨てられている所が、相
当あります。それらの対策や処理
について担当課の説明をお願いし
ます。



待避所がごみ捨て場に

間一億四程度かかるという事です。県としてはなるべく最短距離にしたという考えがあるようです。

いろいろな調査はだいたい整ってきているようです。先日、県の担当課との話では、上曽峠のトンネル化は時間の問題であるとの回答をいただきましたので、見通しは明るくなったと考えています。県としても、主要地方道石岡下館線というこ

A 建設課長 上曽峠のトンネル

化につきましては、毎年各区から要望があり、町としてもそれを受けて、毎年県へ陳情を重ねています。

今年も、五月二十五日に県の道路建設課へ出向いて、話をしました。この路線につきましては、昭和六十二年ごろからトンネル化を考えに置いた調査が進められています。この調査は、トンネルを掘る場合に、最短距離はどの辺がよいのか、また、地形的にはどうかといったことや、周りの環境に及ぼす影響などを調べたものです。トンネルの延長は、最下部から掘った場合三層ほどあるそうですが、そうすると中に空気清浄や防災施設など、維持管理のために年

豊かな心を育くむまちづくり

Q 旭町区長 町長の施政の概要

説明の中で、住みよいまちづくりということが述べられていました。豊かな自然と物的な施設が整備されつつある中で、もう一つ欠かれないのが豊かな人間性です。

学校教育や社会教育の部分では、人と人のつながりを大切にした活動が進められていますが、一般的に見て、近隣関係が薄れてきています。区の運営には、人と人のつながりが大事です。ところが、現実には近所においてもあいさつがでない、あいさつはできていても思いやりがない、他人は他人、自分は自分という環境が現実ではないか

ともあり、早期に結着をつけたいと考えているようですので、実現の見通しは明るいと思います。

生活環境課長 上曽峠付近の道路

の空き缶や粗大ごみの処理についてですが、上曽峠、湯袋峠、朝日峠などの観光道路につきましては、地元のごみ収集業者に依頼して、毎週土曜日に回収しています。しかし、これだけではまかないきれませんので、町で予算を取り、年二回ぐらい別に回収を図ることにしました。いまのところ、六月と九月に収集を行うことを考えています。

と思います。

そこでお尋ねしますが、学校教育や社会教育ばかりでなく、一般行政において、人間性豊かな環境をつくり上げるために、どのような施策を進めて行かれるのか、考えをお聞かせください。

A 町長 おっしゃる通り、今日



旭町区長

問われているのは心の問題です。

教育の問題や今社会的事件を起こしている問題などを見ると、心の豊かさ、美しさというものの大切さを痛感します。基本となる家庭の問題、地域の近隣関係の希薄

水道料滞納額は1千万円

Q 大増本町区長 まず、水の問

題です。地元で井戸水をくみ上げて販売している会社がありますが、最近さらに井戸を掘るという話がありました。これまでに汲水などの状況もありましたので、地元で話し合いをもちました。地元議員さんを通じて経過は伝えてあったと思いますが、町はどのような対応をしているのかお尋ねします。

つぎに、水道の関係ですが、水道料金の滞納はどのくらいあるのでしょうか。電気などは、滞納しているとストップされてしまうようですが、水道はどのように対処しているのですか。

三点目は、大増小跡の資料館について。経過が不明ですので、どうなっているのか、いつごろオープンするのか説明をお願いいたします。

A 生活環境課長 大増の筑波山

水の井戸掘削ですが、地元の議員さんからお話は聞いております。その中で、井戸を掘るに際して

化などを十分認識しながら、地域における連帯意識の醸成、充実を図らなければなりません。

いろいろな機会を通して、心の豊かさを育む地域づくりに取り組んでまいります。



大増本町区長

の基準では深さの制限はなく、口径が五センチを超える場合は県の許可が必要になります。その点についてはクリアしていますので、行政指導としては問題ないということでお答えしています。

水道課長 水道料金の滞納につ

いてお答えします。現在、滞納は約一千万円ほどです。これについては、機会あるごとに督促をしています。多額の者については、給水停止もあることをお話しして、理解をいただながら収納に努めています。

生涯学習課長 資料館のご質問

にお答えします。これの正式名称は、八郷町農村資料館といわれています。本年三月に完成しました。開館はしていませんが、先日この施設へ収納する資料を収集するための会議をもちました。六月から

調査収集に入り、できれば今年中に収納を済ませて開館したいと考えています。調査員が各家庭を訪問して、収集に当たって行きますので、その際はご協力をお願いいたします。

飯塚山崎線入口は8年度以降交渉

Q 片岡本田区長 一つめは、ゴルフ場の水質検査のことです。昨年品質が出され、結果を広報で知らせてほしいと要望がありました。このことについては、公表されたようですが、内容は会社側が行った検査結果をそのまま載せたものだと思います。町のほうで実施したものをお願いしたいと思いますが、検査を実施する考えはないのでしょうか。

四つめは、林の東部地区の開発が進んでいる状況です。開発が行われ、工場などが作られる場合、事前に地元住民への説明や話し合いをもたれるようお願いいたします。

A 生活環境課長 ゴルフ場の水質検査につきましては、場内は規定上会社のほうでやってもらうようになっていきます。

二つめは、飯塚山崎線の入口、飯塚地内で拡幅されていない部分について、これをもう少し積極的に交渉を進めていただきたい。

三つめは、畜産試験場の進展状況を具体的に説明願います。

その他、町としては、二か所から三か所実施する予算を取っています。その中で対応して行きたいと考えています。

建設課長 飯塚山崎線についてお答えします。

皆さんのご協力をいただき、順調に進んでまいりましたが、入口付近については、用地確保が困難なため、後回しになっていきます。これからの考え方としては、民家裏側の窪地への残土埋め立てを行い、移転の用地を確保しなけ

ばならないと思います。平成八年度に宿山崎までの改良舗装が完了します。それまでの二年間で残土の埋め立てを行い、その後交渉に入りたいと考えています。

計画法上の規制等に従って、開発を行うよう指導しています。同時に、地元の区長さんを通じて、住民の皆さんに説明を行うよう指導しています。

都市計画課長補佐 開発行為によって、工場や会社などを町内に建築しようとする場合には、事前に都市計画課へ話があります。その段階において、面積等の要件によって、町の指導要綱や県の都市

企画開発課長 畜産試験場は、用地買収で一名未解決の部分があり、これの解決に努めています。造成は、十年までの計画で現在七年度予定部分を行っています。片野から入る道路は、測量が終わりしだい用地買収に入る予定です。

歩道中断部分の見通しは

Q 川又南部区長 半田から川又へ通じる県道のことでお聞きします。これの一部が狭いまま、歩

道が途切れている状態です。付近の方はかなりでなく、フラワーパークへ訪れる観光客からも危険であるとの声を聞きます。これからの見通しでは、どのようなのかお聞きします。

もう一つは、同じ路線で、地区公民館のほうへ通じる町道との接続する部分が、相当の段差になっています。雨が降ると水溜りになって、数日間にはけない状態です。

町のほうで何とか処置いただければと思います。

A 建設課長 県道の歩道関係につきましては、通学道路ということで、毎年土浦土木へお願いし進めていきましたが、一部用地の協力がいただけないところがあります。アップしていましたが、パイプスの用地の関係者でもありませんが、そこは協力いただけたようですので今後は歩道の用地買収の交渉が進むものと思います。

農協先のカーブ地点の段差かと思いますが、これは土浦土木のほうで側溝を入れて道路を上げ、水が溜らないよう工事する予定です。

町長 皆さんのご意見、ご要望は、十分町政に反映させ、「花と緑のまち八郷」の実現に向けて邁進してまいります。今後とも皆さんのご協力をお願いいたします。



片岡本田区長



町の水質検査はゴルフ場周辺で実施



川又南部区長



産直20周年記念事業

「八郷町農業への提言・ビジョン」討論会

八郷の農業の将来を語る

八郷町における農産物の産直事業は、昭和四十九年に鶏卵の産直からスタートして、二十年が経過しました。

JAやさとしては、二十周年という節目にあたり、これまでの産直事業の経過や現状を踏まえて、これからの産直のあり方、農業の方向性を盛り込んだ記念誌をまとめるにあたり、専門家に依頼して調査研究を進めています。

五月二十九日、この一環として、農業の将来について語り合う討論会が開かれました。内容の一部を紹介します。

中島（座長） この会議をもった

経過を申し上げますと、私たちが依頼を受けまして、八郷町についての調査を進めている中で、これからの八郷町という事を考えると、狭い意味で産直だけを考えるのではなく、その力をもっと八郷町の農業全体の中で位置づけて行く、あるいは、農業はかりでなくまちづくりの中に積極的に生かして行くためには、どうしたらよいのかということが大事なところだと思います。

この点について、私たちの考えだけではなかなかよいアイデアが出てきません。そこで、農業の第一線で活躍されている皆さんや、

いろいろな立場で努力されている皆さんのご意見をお聞かせいただき、報告書の中に生かして行きたいと考え、このような話し合いの場を設けました。

それでは、産直農家を二日におたつて調査されたお二人の先生、産直に関わっている生産者の皆さんそれぞれの意見をお話ください。

八郷のもつ多様性をどう生かすのか

暉峻 八郷町へ伺ったの第一印象は、たいへん美しいところという感じを持ちました。首都近郊にありながら、幹線道路から少しはずれていることもあり、農用地や自然が豊かで、荒らされずに保持されています。これはたいへん驚異的なことであり、八郷町にとっては貴重な財産ではないかという思いが、まずありました。

そして、町を回って見ると、この土地では多種多様な作物や果樹が作られています。また、生活面

でも、東京への通勤圏ということ、収入の道もあり、豊かな生活を享受できる環境にあります。

しかし、農業は厳しい現実に向き合っている状況があるということ、今です。農業は、世界的に見ても、今ものすごい勢いでリストラが進んでおり、そういう中で弱者は追い出され、農作物も競争力の弱いものは、どんどん無くなっている状況です。また、食品安全基準や農業などの国際的な統一化などガットのウルグアイラウンド以降、



討論会出席者

— 敬称略 —

中島紀一（座長） 鯉渚学園教授

桜井盾夫 八郷町長

峯 安信 町農政課長

谷仲幸造 同農政課園芸係長

暉峻衆三 東亜大学大学院教授、元日本農業経

済学会副会長

宇佐美繁 宇都宮大学教授

元農林水産省農業研究所

大木 茂 生協総合研究所

橋口卓也 東京大学大学院

合田寅彦 有機農業生産者

神生賢一 バラ生産者

柘植市郎 野菜果物協議会会長、椎茸部会長

鈴木光一 野菜果物協議会副会長、野菜部会長

松崎英男 同、施設園芸部会長

長

木村重巳 鶏肉部会長

鈴木良夫 養豚部会長

塚谷一郎 農協営農流通部長

岡野一男 同業務部長

谷島吉右エ門 同営農指導課長

篠塚 敏 同産直課長

柴山 進 同営農指導課長代理

それぞれの多様性をつぶして行くような動きになっています。

八郷町は、多様なものを持っています。そのことは、一つの可能性として強さであると思うのです。

専業農家・兼業農家のネットワーク

神生 これからの農業を考えると、三千八百戸という農家の中で、第一種、第二種兼業農家の役割が大事になってくると思います。

もちろん、専業農家が増えてきてほしいという願いはありますが、現実的に若い人たちが農業をやっているには、厳し過ぎると思います。

これからの課題は、人づくりだと思えますが、二、三年の短かい

生活の目盛り農業に合わせる



が、困難な状況の中で、残されている多様なものをこれからどのようにして行くのか、今問われている時ではないかという印象をもっています。

スパンで考えると、それを専業で進めることは困難でしょう。

専業農家、第一種、第二種兼業農家がネットワークをつくって、農業を土台にした話し合いが大事になってくると思います。

そういう意味で、少量多品目を出荷できる産直は、これからさらに注目されて行くのではないのでしょうか。

合田 農業をやっているという時の物差しの目盛りは工業社会の目盛りと合わせて行っているのかということを考えます。

現実、農業をやっている方たち自身、合わせざるを得なくてうしていますが、つねに開き直れるような、自分自身の生活スタイルや物の考え方、子どもに対する教育など、別な目盛りを選んで意識して行く必要があるのではないのでしょうか。

八郷町の生活環境は、将来都会の人たちにうらやましがられるであろう豊かな環境をもっています。そういうことから、とにかくいまの時期を耐え、兼業でも何でもよいから、ぼつくり折れないような柔軟性を持って、八郷の土地を守り、農業を守り、そして子どもを教育して行くということが目盛りを合わせる必要があると思うのです。

町長 町民の皆さんへのアンケート調査などでは、豊かな自然環境

これらの産直・農業の将来は

松崎 日本の農産物の場合、価格には労働力の部分が多く含まれています。有機農産物の収益性などをみると、安全な農産物について、生産者と消費者の価格の合意が必要であると感じています。

鈴木(光) 野菜部会の部員一人当たりの売り上げは、平均百万円ぐらいです。ほかの地域では売り上げ一千万以上という方が何人もいます。八郷で一千万円以上という方は、わずかです。これからの経営を考えると、集約的なメインの作物を育てて行く必要があると思います。

柘植 生産者の年齢は五十歳後半から六十歳です。これから、若い担い手をどう育てて行くかを、

境を守りながら、さらに、都市の利便性を備えたまちづくりを望んでいる方が多いという結果でした。町としては、こうした状況を踏まえて、自然環境を生かした、計画的な開発を進める一方、農業を基幹産業に位置づけて、収益性の高い作物や付加価値のある作物の振興に力を注いで行きたいと考えています。また、都市近郊という立地条件を生かした産直事業は、今後も農業の安定的発展に大きな役割を担って行くと考えています。

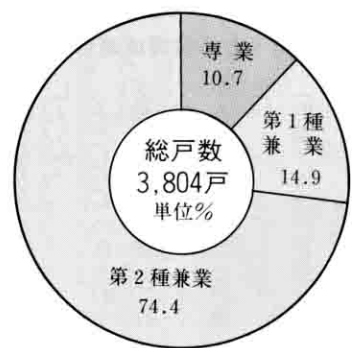
早く考えなければならぬ時期にきています。

鈴木(良) 安全で味のよい上質な肉を生産し、自信を持って販売できるように努力しないと、外国の農産物にたちうちできなくなると思います。そして、地元での消費が伸びてくることが望まれます。

木村 おいしい肉を生産する一方、PRに努めて、生産と消費のバランスを取ることが大事だと考えています。

宇佐美 最近の生協の傾向を見ると、かつてのようにすこしぐらい高くても安全性の高いものを買うといったパターンがくずれ、国際産直という動きが出てきています。WTOの協定では、世界的に物

八郷町の農家戸数の割合
(資料5年度農林業センサス)



を動かして安いものは世界中出回って行くのが当然という流れになり、その濁流が生協レベルまで押し寄せていると思うわけです。

そういうところまで頭に入れてこれからの農業生産なり、消費者との交流をやって行かなければならない時期ではないかと感じています。

合田 八郷のイメージアップは中途半端ではだめだと思います。

町長も見てこられた野沢温泉村のように、町全体が二股をかけない徹底した取り組みが必要です。

神生 町に愛着を持ち、ここに住みつく子どもたちを育て、地元を育てることが大事だと思います。田畑があり、そこに人がいるから農村風景があります。兼業でもいいからそこに住み、田畑が作られているということが、町にとってはベストだと思います。

シリーズ 元氣はつらつわれらの先生 (12)

バスケット一筋 情熱は生徒たちへ

今月は、園部中学校の石川範仁先生をたずねました。



石川 範仁先生

石川先生は、水戸市から園部中学校へ通勤しています。園部中学校に勤められて四年目になります。現在、三年二組担任また、部活動では女子バスケットボール部の顧問をしています。

先生は、いろいろなスポーツの中からバスケットを選んだのは、中学生のころ。その後、高校時代大学時代を通して、ずっと続けてきました。進学を決めるときもバスケットを優先して考えたほど、情熱を傾けていました。「バスケットにかけた青春」といったスポーツ根性ドラマの世界があったのでは。教師の道を選んだのも、好きなバスケットにすこしでも関わりを持ち続けたいという思いからで、



園部中学校女子バスケットボール部の皆さん

いま、指導者という立場から情熱は、生徒たちに向けられています。「ねばり強く根気のある生徒に育てること」を指導の柱に、先生は、「部活動などでは、あえてプレッシャーを与えて、それに耐えられるような強い精神力に鍛えています」とかなり厳しそうです。

学校の様子を伺ったところ、「このころ生徒たちのあいさつが徹底してきて、とても気持ちよい雰囲気です」と先生が自信を持って話したとおり、すれ違う生徒それぞれが元氣にあいさつしてくれました。

Q 先生のおもしろいところやおもしろいくせは。

A 怒っているときびんぼうゆすりをします。本人は意識しているかどうか…。ほかに、うけないダジャレが逆におかしい。

Q 部の目標は郡大会優勝ということでは先生は期待していましたか？

A チームワークがよくなくてきたので自信あります。最後に先生へのお願い。A つらいでしょうが日曜日の練習に遅刻しないで。

町長と

ひざを交えて



今回は、各地区の子ども会育成会の本部組織として活動されている、町子ども会育成連合会（小林透会長）の総会（五月二十日中央公民館）に出席し、懇談した内容の一部を紹介します。

町子ども会育成連合会は、地域の子どもの会活動をバックアップしながら、リーダー講習や指導者の養成に努める一方、地域間の交流を深めるためのスポーツ大会の実施など、町内全域の子ども会が、バランスよく発展することをめざして、活動が進められています。



町子ども会育成連合会役員の皆さん

（町長）皆さんが主催して実施している球技大会やスキー講習会などは恒例的なものとして定着しているようですが、本部組織あるいは地区単位組織の活動や行事の運営などを見て、むずかしいところなどありませんか。

（小林会長）各地区単位の子どもの会では、いろいろな行事が行われていますが、何かをやるという場合役員の責任は大きくなります。それというのは、子どもだけ役員へ預けて、父母が参加されないケースが少なくありません。心配されるのは事故などがあつた場合です。

父母の皆さんの理解と協力があれば、役員の負担も軽くなるのではないでしようか。

子どもたちの自主的な活動とそれを育成して行く父母の援助が、うまくかみ合っていくことが理想的といえるでしょう。

（町長）次世代を担う子どもたちの育成に皆さんのご活躍を期待します。

八郷町観光果樹組合

活力あふれる観光果樹園へ

緑豊かな田園風景の広がる八郷町は、農業を中心に発展し、米をはじめ様々な畑作物、林産物、畜産物などが生産されています。

なかでも果樹は米に次ぐ販売額を上げており、町内には果樹園が多く、その種類も豊富です。そのため町では観光果樹園が盛んで、シーズン中は数多くの観光客が訪れます。八郷の果樹園は柿をはじめとし、いちご・ぶどう・梨・栗・りんご・みかんなど多岐にわたっています。

そのような状況のなか、東筑波観光果樹組合は、町内の観光果樹



柿狩り

そのような状況のなか、東筑波観光果樹組合は、町内の観光果樹園を営んでいる農家が集まって、昭和五十九年に発足し、町の観光発展の一部を担ってきました。そして同組合は平成七年四月から八郷町観光果樹組合に名称が変更になり、新たな歴史を刻むこととなりました。

そこで、組合長の大場克己さんにお話を伺ってみました。

「東筑波という地名は地図にも載っていないし、ことしで合併四〇周年の節目でもあるということから、観光果樹組合の名称を変更しました。いま、切に願っているのは、行動力のある若い方に組合員になってほしいということです。ですから、これからの観光果樹園は町の恵まれた自然を生かして、果樹ブラスアルファのオリジナルティーを出していかねばいけないと思います。幸い八郷町は内外に筑波山や茨城県フラワーパークなどの観光地があります。そこを訪れた観光客に、いかにして果樹園へ来てもらうか、また果樹狩りに来たお客様にもいかにして観光地を訪れてもらうかということが、これか



ぶどう狩

らの課題でしょう。そのためにはPRに力を入れていかなければと思っています」

なお、八郷町観光果樹組合では、新たに会員証を配布し、会員の自覚と責任を高め、安心して果樹狩りを楽しめるように配慮しているそうです。一方、パンフレットを配布したり案内板などを設置したりして観光果樹園ばかりでなく、その他の観光の発展にも力を入れています。

また、新規会員の募集も行っていますので、これから観光果樹園を始めの方、まだ組合に入っていない方などぜひ加入してはいかがでしょうか。

*入会金 一〇、〇〇〇円

*会費 一五、〇〇〇円(年額)

*問い合わせ

八郷町役場商工観光課 観光係

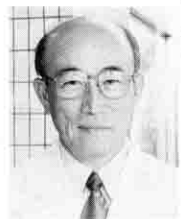
(八郷町観光果樹組合事務局)

☎四三一一 一一一内線二二二

●最近気になる病気

痴呆を予防するために(一)

豊後荘病院 副院長 林 信人医師



だれでも六十歳を過ぎると人の名前が浮かばなかったり、物を置き忘れたりして、独りで苦笑したり、内心ほけたかと心配したりします。このような健忘はごく日常的な出来事ですが、次第に目立ち、家人や友人から指摘されもします。そして些細なことから起る知能障害です。痴呆とは端的にいえば、成人になってから起る知能障害です。ここで健康老人と痴呆老人の物忘れを比較してみますと、先程書きました「物忘れ」とは、部分的な記憶の再生力の低下のことと、老化による普通の健忘ですが、食事を取ったことを忘れたり、入浴したことを忘れたり、日常生活を共にしている人の名前を忘れたりするような、生活の時間的経過の記憶障害となると、ちよつと健康老人の健忘症とは言い難くなります。こうした病的健忘は次第に進行するものが特徴で、簡単な暗算ができなくなり、その他の判断力も低下し、自分のいる場所さえ分からなくなり、しかも健康老人では自分の物忘れを自覚しているのですが、痴呆老人の場合は自分の物忘れに気付かないし、自覚することもありません。このように物忘れ一つでも健康老人と痴呆老人では差があり、単に年をとったという以上に脳に病的な変化が起こっていると考えます。この他、日常生活上で健康者にはみられない細かい変化が起ってきますが、これにも本人は気付かず過ぎます。実際は痴呆が始まってから治すことは困難なことですので、始まる前(四十代)から予防に努める必要があります。今回は一般的注意事項を箇条書きにします。

(一) 老後の人生設計を早めに立てる。
(二) 体の若さを保つ。(視力、聴力、歯、足腰)
(三) 脳血管障害を防ぐ。
(四) いくつになっても勉強する。
(五) 頭を使っても気を遣わない。
(六) 衣食住のことは出来るだけ自分でやる。
(七) ボケないための食事に注意する。以上注意点を書きましたが、心構えはいつも前向きに生きることが痴呆の予防につながります。

グループ活動 ⑫

ゲートボールで健康づくり

八郷町ゲートボール連盟

ゲートボールはT字型の木製のスティックで木製のボールを打ち、グラウンドに立てられた三つのゲートを順番に通過させ、早くゴールボールに当てることを競うスポーツ。連盟は昭和六十一年に発足し、会員数は七十六人です。会員はゲートボールの普及振興と指導、あわせて身体健康増進を目的に活動しています。



主な活動としては、各地区にある練習場で週に三日ほど練習しています。その他、各種大会に出場しプレーを楽しんでいます。

連盟では、できるだけ若い方にゲートボールを楽しんでほしいと考えています。親子や友人で始められてはどうでしょう。何人か集まれば、連盟の会員がどこにでも指導に伺います。

◆代表者 深作保さん

連絡先 八郷町東成井一三三九

☎四六〇一五〇四

ハーブで生活に潤いを

ハーブ愛好会

固有の香りや風味を持つ植物ハーブ、例えばバジル・セージ・ペパーミントなど。山椒やゆずは日本のハーブといえるでしょう。ハーブ愛好会は、そんなハーブの作りに活用で生活に潤いを与えようと、気のあった仲間が集まり、四、五年前に発足しました。

ブクッキング。その他、ハイキングに行きハーブを探したり、リースを作ったりと、様々なものにハーブを取り入れています。

会員数は十五人で、年会費は五百円、あとは月々の実費になります。入会条件は特にありません。

◆代表者 海野イサムさん

連絡先 八郷町大増三二九九

一〇二

☎四四一三二二二



わたしの手料理

しらたきの袋煮と卵の袋煮

食生活改善推進員
小松崎 静(金指)



材料 へしらたきの袋煮 しらたき2把 とりひき肉100g しいたけ2枚 にんじん3cm さやえんどう6枚 油あげ4袋 かんぴょう25cm×8本 油大1勺

A (砂糖小2 酒小2 しょうゆ大1) だし汁カップ2 B (砂糖大1 酒大2 しょうゆ大4 みるんだ2) へしらたきの袋煮 卵4個 油あげ2枚 かんぴょう25cm×4本 だし汁カップ1 酒・砂糖・しょうゆ各大2 みりん大1

作り方①しらたきはゆでて刻み、しいたけ、さやえんどう、にんじんはせん切りにする。②油を熱し、ひき肉と①を炒め、Aの調味料で三、四分炒め煮にする。③油あげは半分につけて袋に開き、油ぬきして②を詰め、戻したかんぴょうで結ぶ。④鍋にだし汁とBの調味料を煮立て③をならべて煮含める。⑤器に盛り色よく煮た露を添える。⑥卵の袋煮は卵を油あげに入れ、かんぴょうで結び、調味料で煮る。

わが家GOLF



真家

玉造 泉ちゃん

父 光英さん 母 由美さん
平成3年4月7日生まれ

♥家族からの一言

女の子には珍しくウルトラマンが好きで元気な娘です。好きな食べ物は納豆・卵、嫌いなものはマヨネーズやピーマンです。個性の強きを生かして、元気にのびのびと育ってほしいと思います。



柿岡 萩原美紀 (10)



下青柳 込山めぐみ (10)



さ え き



ゆきぼたん



吉生 菅谷美樹 (8)



私物

ひとこと

今

年の四月に息子が保育園に入所しました。お迎え時間が四時十五分とか。時間的にみても正社員で働くのは無理だと考えました。町で運営しているのだからないのかもしれないが、これからは、これからますます女性が社会進出する時代です。あと一時間長く見て頂けたらありがたいなあと感じました。しいては八郷町の発展にもつながるのではないかと、ちょっとオーバーでしたかしら。

匿名希望

保護者のお迎えが午後四時十五分では、就労形態によっては、無理がある場合もあるかと思えます。今後、保育所の対応できる実態も考慮しながら、前向きに検討していきたいと思えます。

恋

福祉課

瀬小学校と羽鳥駅間のバスの運行時間、午前十時頃の時間帯に一本増発していただければ幸いです。

検討してください。中戸 秋元敏昭 (66)

現在町では、バスの運行時間も関東鉄道株式会社に委託しています。運行時間は主に通学者の皆さんに合わせて、朝と夕方に多く、列車への接続も考慮しながら作られています。今後、利用状況を考慮しながら、皆さんからのご要望が多いようでしたら、増発を検討していきたいと考えています。

総務課

人の子ども(二歳と三か月)がいます。春になり親子でちよつと出かけたくなる日が多くなってきました。

評 日本教育書道連盟審査員 岩波芳水

小幡小三年 鬼沢真人

雨水
三ねん おにぞめまこと

力強く書け、よくできました。

小幡小五年 桜井恵理

五月の風
五年 桜井恵理

のびのびと明るく書け、形もよく整っています。

した。八郷町にも親子で楽しめるような公園とかがつくっていただけないでしょうか。それともどこかにあるのでしょうか。

山崎 飯村晃 (29)

八郷町は面積が広く、皆さんの生活に欠かせない支出が多くて、なかなか公園が設置できないのが現状です。

町の総合運動公園には、スポーツ施設のほか、遊歩道や芝生広場などもありますので、ご利用なさってはいかがでしょうか。その他には地区ごとに遊具等を設置し、遊び場を作っている所もありますが、それも公園と言うには少し小さいようです。昔とちがって、安全に遊べる場所が少なくなってきた今、公園の設置はこれからの検討課題となってくるでしょう。

広報係

フラワーパークの入園券
とふれあいの森乗り物券が
ペアで当たるよ

広報クイズ 87

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①善光寺楼門があるのはどこ？

- (A) 太田 (B) 瓦谷
(C) 大増

②ことしの区長全員協議会の出席
者数は？

- (A) 111人 (B) 121人
(C) 131人

③旧大増小学校は何に改修された
でしょう？

- (A) 図書館 (B) 農村資料館
(C) 児童館

【応募の方法】

★ハガキに広報クイズ87と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

★全問正解者の中から10名に、ペ
アでフラワーパークの入場券とふ
れあいの森の乗り物券をプラスし
てプレゼントします。

★締切日 平成7年7月15日

★応募先 〒315-01 八郷町柿岡
5680-1 八郷町役場秘書広聴課

★当選者の発表 本紙8月号

【広報クイズ85の当選者の発表】

正解は1-C、2-A、3-Aでした。
応募総数33通、正解32通の中から
次の10名が当選しました。

佐藤麻結(東成井) 金子栄(宮ヶ
崎) 石井久美子(山崎) 田口ふみ
(片野) 市村志つ(小見) 平沢好
(山崎) 高野夏美(小見) 数藤輝
文(柿岡) 竹熊恵美(下林) 石塚
雅敏(川又) [敬称略]



月岡 萩原志づ



文 月



大塚 前沢真希(11)

●やさしと文芸

短 歌

吉田 次郎選

往来の車の列にさいぎられ向ふの側に行きかねて佇つ

東成井 小島 せん

石垣に青大将が姿見す明日は雨かときにかかるなり

真家 長谷川 雅吾

降りしきる雨に煙れる朝ぼらけ遠目に白し山桜花

山崎 鈴木 君江

俳 句

綿引 鼓峰選

葉桜や宮に寄進の鳥居建つ

吉生 土佐 汀風

ころころと水田に蛙鳴き交す

山崎 小松 みき

こぼれ種ならん菜の花堤にも

加生野 中鳴 徳門

俚 謡

鈴木 弦月選

田植済ませて一と息いれて親子そろって出湯旅

山崎 小松 みき

孫が帰つてポツカリ後にあいた心と障子穴

下林 吉川 霞郷

仰ぐ加波山若葉のみどり尾根はほかしの裾模様

大塚 友部 ゆき江



町営保育所の前身となる季節保
育所の様子です。昭和三十四年か
ら、春と秋の農繁期に開かれて
いました。(昭和三十五年、川又
保育所にて)

やなとメモリー

「まち」の「話題」で「き」ごと

身近な出来事や地元の
話題をおよせください
(連絡先・秘書広聴課 内線一三四三)



バレーボール

野球とバレーで桜スポ少が優勝

町スポーツ少年団春季リーグ大会が五月十三・十四・二十一・二十七日にかけて、総合運動公園で開催されました。大会には野球が十二チーム、バレーボールが十チーム参加し、熱戦が展開されました。結果は次のとおりです。

〔野球〕優勝桜スポーツ少年団 準優勝恋瀬スポーツ少年団 三位柿岡つくばねスポーツ少年団

〔バレーボール〕優勝桜スポーツ少年団 準優勝小幡スポーツ少年団 三位瓦会スポーツ少年団・つくばねスポーツ少年団

たわわに実ったさくらんぼ

下林の岡崎和雄さん宅にあるさくらんぼの木が、こしもたくさんの実をつけました。この木は岡崎さんが十五年前に植えたもので、今では五メートルほどに成長し、五、六年前から実がなり始めました。町内でもこれだけ大きな木に実がぎっしりとついているのは珍しく、少し分けてほしいと訪れる方が多いそうです。岡崎さんは「実は小粒ですが、味は甘くておいしい」と話していました。

元気いっぱいゲートボール大会

第十六回常陸野ゲートボール親善大会が五月十七日、総合運動公園で開かれました。同大会には石岡市・千代田町・八郷町・玉里村・出島村・新治村からあわせて三十六チームが参加し、熱戦が展開されました。町からは五チームが参加し親善トーナメントの部で小幡チームが優

勝しました。

また、町長杯ゲートボール親善大会が五月十八日に総合運動公園で開かれ、町内の十一チームが参加しました。結果は次のとおりです。

▽優勝桜Aチーム▽準優勝小幡鈴木チーム▽三位桜Bチーム・園部Aチーム



ありがとうございます

- 町内の新入生会員にセーフティハンド(交通安全横断手形)
- 茨城県トラック協会
- 恋瀬保育所へ砂場の日除け
- 小見 相田政喜
- 新庁舎落成記念に水黒画一点
- 瓦谷 田中拡
- 新庁舎落成記念に鳥(ハヤブサ)の剥製
- 柿岡 須藤聡明
- 新庁舎落成記念に掛時計二〇個



諸星真弓(瓦谷・19歳)さん

休日は家でのおんびり過ごしています。機会があったら、京都へ旅行に行ってみたいです。



野 球



七種目で白熱した試合が展開

八郷町中学校総合体育大会が五月二十三日に開催されました。結果は次のとおりです。

〔野球〕▽優勝南中▽準優勝柿岡中〔バレーボール〕▽優勝柿岡中▽準優勝園部中〔バスケットボール〕◎男子▽優勝柿岡中▽準優勝南中◎女子▽優勝柿岡中▽準優勝園部中〔テニス〕団体の部◎男子▽優勝有明中▽準優勝柿岡中◎女子▽優勝園部中▽準優勝南中 個人の部◎男子▽優勝大貫真二・岡崎健治組〔南中〕▽準優勝土田幸雄・友部大希組〔有中〕▽三位鈴木雅之・桜井論組〔有中〕長峰誠・額賀一也組〔柿中〕◎女子▽優勝桜井祐子・海老沢香織組〔南中〕▽準優勝藤本尚子・水野優子組〔園中〕▽三位斉藤夏美・関田千夏組〔柿中〕小松崎友紀・鈴木絵美組〔柿中〕〔卓球〕団体の部◎男子▽優勝園部中▽準優勝柿岡中◎女子▽優勝有明中▽準優勝南中 個人の部◎男子シングルス▽優勝小山和也〔園中〕▽準優勝飯村豊〔園中〕▽三位石井佳人〔園中〕奥村聡〔園中〕◎男子ダブルス

卓 球



園部小で一足早く運動会

園部小学校の運動会が五月十四日、盛大に開催されました。

運動会は例年ですと秋に行われますが、校舎の増築工事が始まるため、工事終了

まで校庭が使えなくなるので、一足早い運動会となったものです。当日は、天候にも恵まれ、父母の見守るなか、リレーや玉入れなどが楽しく行われました。



▽優勝長谷川淳一・久保田陽組〔園中〕▽準優勝石動仁・大槻隆之組〔園中〕◎女子シングルス▽優勝堀川友美〔柿中〕▽準優勝原田絵美〔南中〕▽三位奥村純〔有中〕増淵由美〔有中〕◎女子ダブルス▽優勝原田麻美・柴智恵子組〔南中〕▽準優勝関純子・鎌田清美組〔南中〕〔柔道〕団体の部▽優勝園部中▽準優勝柿岡中 個人の部◎軽量級▽優勝郡司大輔〔有中〕▽準優勝潮田清徳〔有中〕▽三位藤岡勝〔有中〕◎重量級▽優勝滝田哲郎〔柿中〕▽準優勝中嶋健一〔園中〕▽三位大槻和典〔園中〕〔剣道〕団体の部◎男子▽優勝南中▽準優勝有明中◎女子▽優勝園部中▽準優勝柿岡中 個人の部◎男子三年の部▽優勝大久保浩志〔南中〕▽準優勝足立学〔柿中〕▽三位木崎寿浩〔南中〕◎男子一・二年の部▽優勝高野晃之〔有中〕▽準優勝友部義之〔有中〕▽三位土師正芳〔園中〕◎女子の部▽優勝安達梨江〔園中〕▽準優勝真原仁美〔園中〕▽三位堀川聖子〔柿中〕

敬称略

(株)東和
ウチダユニコム(株)
公共システム営業部

『八郷の文化財』発刊

町の指定文化財を紹介した『八郷の文化財』がこのほど発行されました。町の資料として学校や関係者の方々に配布するほか、中央公民館の図書室にも配置しますので、どうぞご覧ください。

地磁気観測所から感謝状

六月一日の気象記念日に気象庁地磁気観測所から、柿岡の滝田幸雄さん、須釜の小林優さん、下青柳の高橋進さんに感謝状が贈られました。以上三氏が、多年にわたり地磁気観測所業務に協力してきたその功績は、国内外から高く評価されるもので、今回の表彰となりました。

お父さんソフトボール

町長杯大会

五月十四日に総合運動公園で開催されました。結果は次のとおりです。

優勝柿岡上宿チーム 準優勝園部園西チーム 三位大塚チーム・南山崎チーム

農村の歴史を保存

民俗資料の収集始まる

平成七年三月、旧大増小学校校舎の一部を改造して、「八郷町農村資料館」が完成しました。この資料館は、昔の農村の生活を知ることができる貴重な歴史資料を保存する施設として、「豊かなむらづくり事業」の中で整備が進められてきました。

現在、町内の各農家には、昔の農村の暮らしや、産業に関わりのある古い生活用具や農具が、まだ残されています。しかし、このような用具は、歳月を経て将来は散逸してしまうおそれがあります。そこで、町では、農村の歴史を伝える貴重な資料を残すため、所有されている方

の理解を得ながら、「農村資料館」に集め保存して行くことにしました。六月から、各地区の資料調査員が、皆さんのお宅を戸別訪問して、不用になっている古い用具類の寄贈をお願いしながら、収集作業が始まりました。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、町内全戸をお尋ねすることとは、むずかしいと思われます。もし、皆さんのお宅に残っている下表に示したような用具で、寄贈いただけるものがありました場合には、左の表に紹介しました資料収集員の方か、役場生涯学習課へ平成七年十月末日までご連絡ください。

- | 収集する用具の分類 |
|------------------|
| 一 衣類、家具類 |
| 二 飲食に使われた道具・日用品 |
| 三 照明器具・暖房器具・消防機具 |
| 四 農具・手作りの道具類 |
| 五 養蚕・山仕事・牛馬具 |
| 六 念仏・祝儀用具 |
| 七 石器・土器類 |
| 八 その他生活に使用されたもの |



旧大増小学校舎を利用して完成した農村資料館

表-2 八郷町歴史民俗資料調査員一覧

地区	氏 名	住 所	電 話
柿 岡	吉 田 仁	柿岡1886	43-1737
	綿 引 東	片野703	43-0507
小 桜	田 上 静子	川又742	42-2212
	関 豊	柴内650	42-2604
小 幡	潮田左四郎	細谷448	42-3413
	上 田 森雄	小幡3018	42-3127
芦 穂	阿 彦 貞幸	小倉703	44-0341
	岡 野 和彦	上曾1645	44-0546
恋 瀬	仁 平 進	大塚681	43-2053
	飯 田 一雄	大増1644	43-2783
	藤 岡 行	太田935	43-2018
瓦 会	萩 原 清	宇治会1586	43-1826
	池 田 賛男	瓦谷2381	43-2422
園 部	久保田芳男	山崎3116	46-0881
	真 家 哲一	柴間114	46-2744
	大 槻 元夫	東成井2312	46-3627
林	石 崎 久	根小屋289	43-0517
	大久保貞彦	上林779	43-0502
役場生涯学習課 43-1111 内線 1270~1273			

(敬称略)

表-1